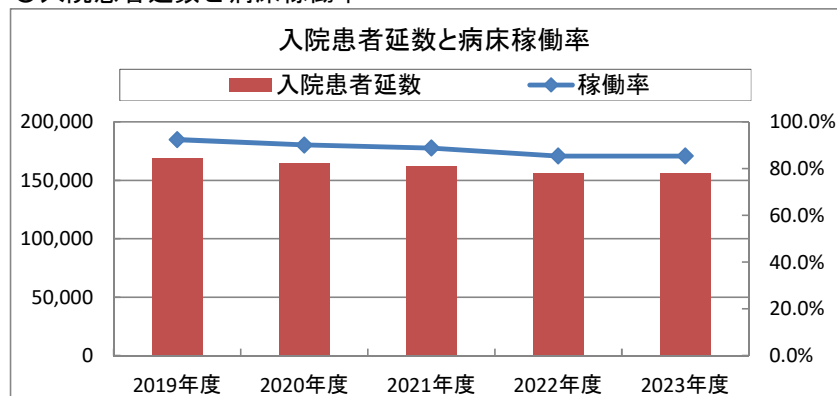


医療従事者向け

全体

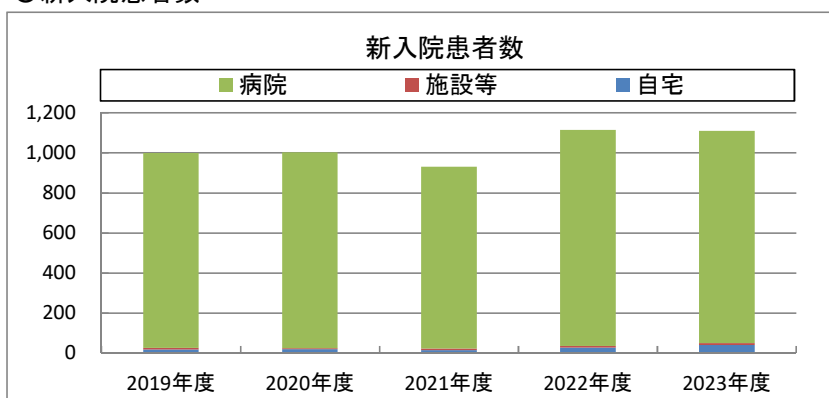
○入院患者延数と病床稼働率



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
入院患者延数	169,150	164,525	162,121	155,854	156,211
稼働率	92.4%	90.2%	88.8%	85.4%	85.4%

回復期病床168床、医療療養病床254床、障害者病棟78床で運用しています。患者さんの状態に応じて常時受入を行っています。

○新入院患者数

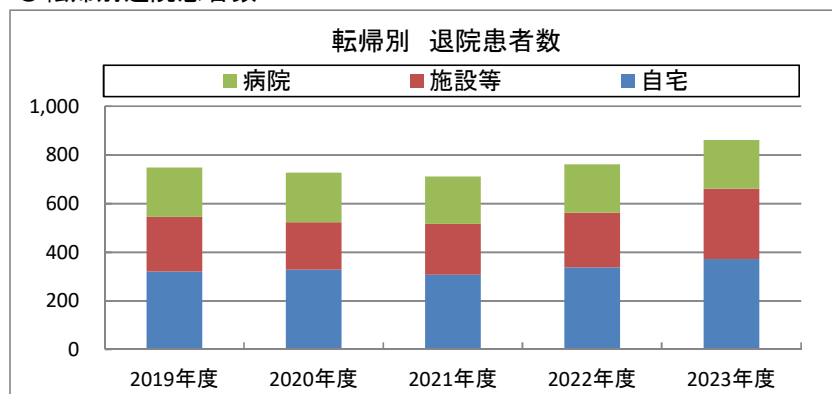


	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
自宅	17	19	13	26	40
施設等	8	4	9	9	9
病院	974	980	909	1,079	1,060

新入院患者数は年間約1000人で推移しています。多くは他医療機関からの紹介で、特に集中的なリハビリテーションが必要な患者さんについて、当院を転院先として選択いただいています。

医療従事者向け

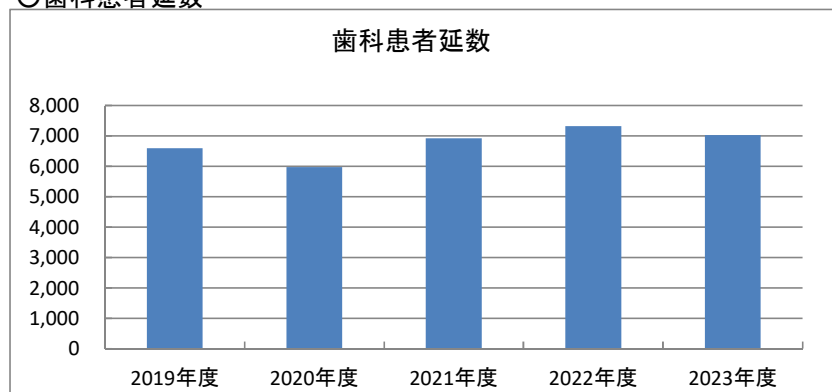
○転帰別退院患者数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
自宅	320	328	307	337	372
施設等	226	195	210	226	289
病院	202	204	195	199	201

リハビリテーションや治療後に、ご自宅へ帰れる患者さんが増えてきています。

○歯科患者延数



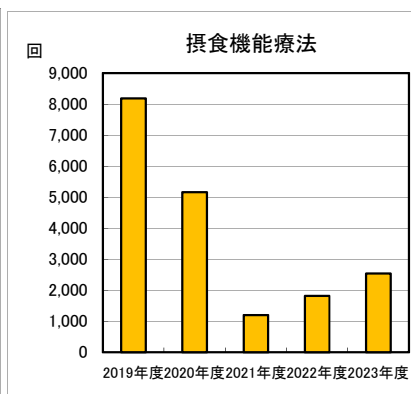
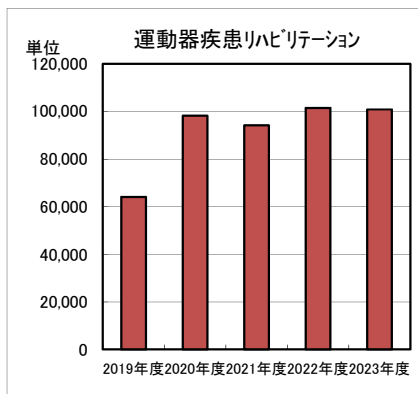
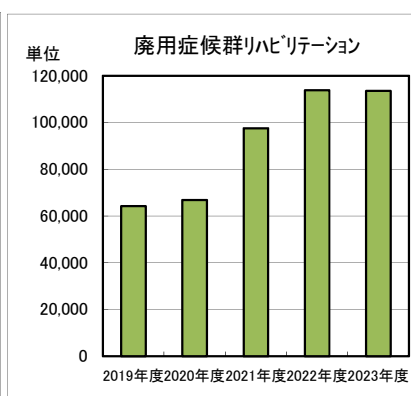
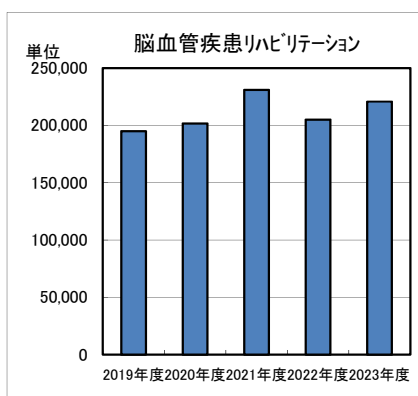
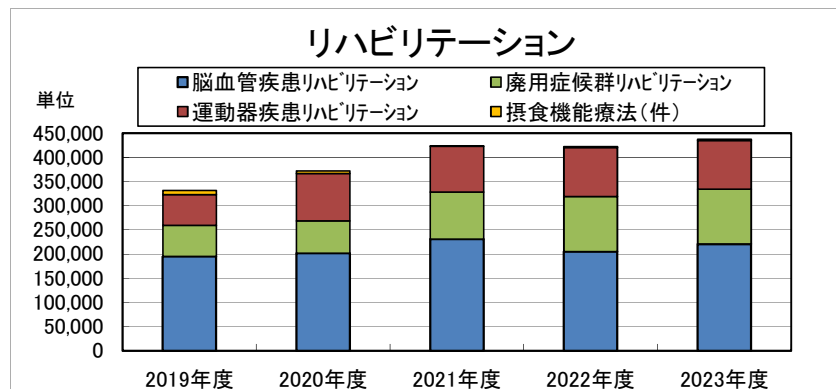
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
歯科患者延数	6,598	5,973	6,930	7,329	7,029

歯科外来があり、入院患者さんの口腔ケアが充実しています。早期改善にむけて、常勤の歯科医師と歯科衛生士で適切な対応を行っています。

医療従事者向け

リハビリテーション

○リハビリテーション実施単位数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
脳血管疾患リハビリテーション	194,892	201,680	231,024	204,968	220,699
廃用症候群リハビリテーション	64,200	66,857	97,550	113,751	113,500
運動器疾患リハビリテーション	64,073	98,176	94,138	101,491	100,843
摂食機能療法(件)	8,184	5,162	1,201	1,817	2,538

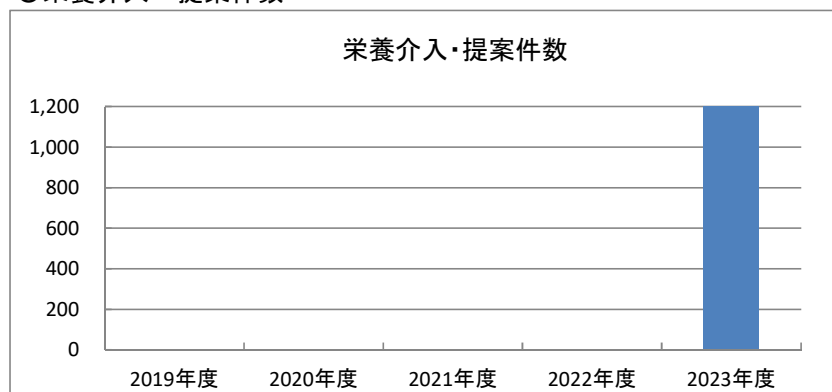
※リハビリテーション1単位=20分間、摂食機能療法1回=30分間

対象疾患の中では、脳血管疾患が多い傾向で、運動器疾患や廃用症候群のリハビリテーションも増加してきています。

医療従事者向け

栄養部門

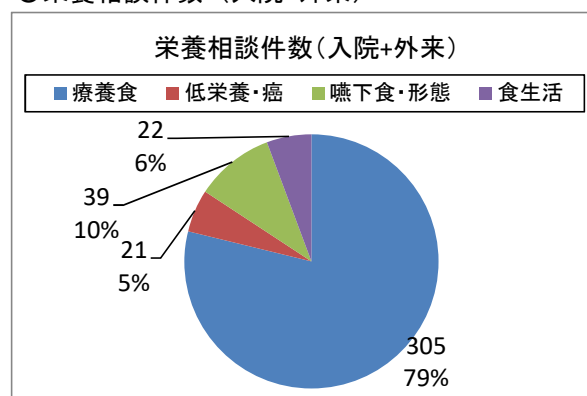
○栄養介入・提案件数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
栄養介入・提案件数	0	0	0	0	3369

当院は管理栄養士を病棟担当制にしています。入院当日から栄養介入を行い、医師や多職種から日々栄養相談の連絡を受けています。相談の内容は食事や経腸栄養などの栄養プランの立案、食事・補食の変更、食思不振、形態調整、水分補給など多岐に渡ります。またそれぞれの患者さんの退院先にあわせて提供内容の調整や情報提供も行っています。

○栄養相談件数（入院+外来）

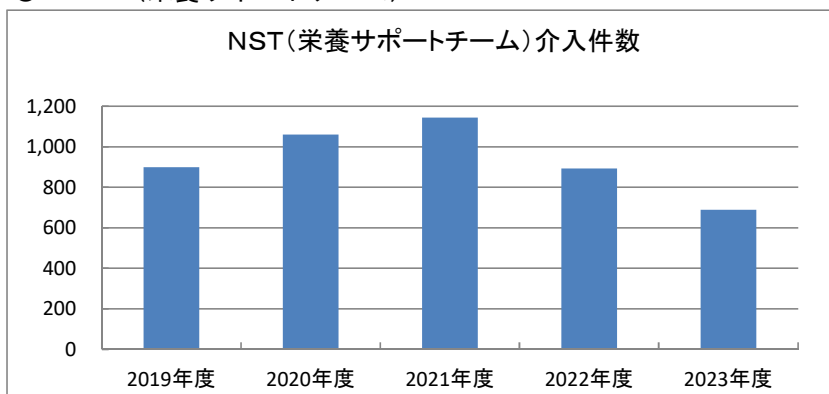


	2023年度
療養食	305
低栄養・癌	21
嚥下食・形態	39
食生活	22
合計	387

当院では担当病棟制で栄養管理を行っています。入院時には食事の聞き取りや食事調整を行い、退院へ向けては個々にあわせた栄養指導の介入をしています。

医療従事者向け

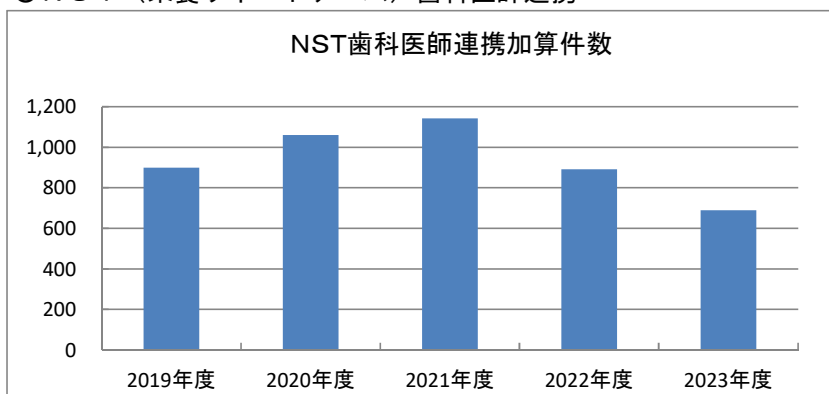
O N S T（栄養サポートチーム）



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
N S T 加算	900	1061	1144	893	690

2016年10月からNSTを発足しています。現在は、NST医師4名・NST認定歯科医師1名・専従管理栄養士1名・専任管理栄養士5名・看護師4名・薬剤師2名・言語聴覚士2名のチームにて回診を行っています。毎年、NST専門療法士の資格保有者も増えています。

O N S T（栄養サポートチーム）歯科医師連携



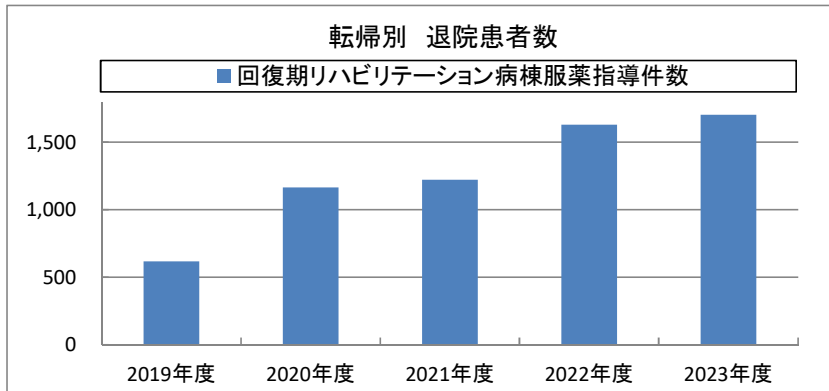
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
N S T 歯科医師連携加算	900	1061	1144	893	690

NST介入時にOral Health Assessment Tool (OHAT)にて口腔評価を行い、口腔の問題に対して早期に歯科介入（口腔ケア・歯科治療）を実施しております。医科歯科連携にて患者さんの適切な栄養治療、管理、QOLの向上等を目的に活動しております。また「口からおいしく安全に食べれるように」食支援をサポートしております。

医療従事者向け

薬剤部門

○回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数



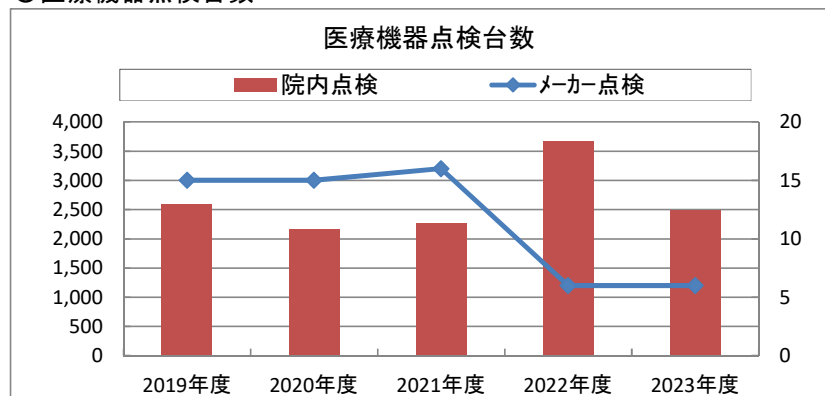
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
回復期リハビリテーション病棟服薬指導件数	615	1164	1220	1627	1701

当院では回復期リハビリテーションでも、病棟活動を行っています。患者様の入院中の症状だけでなく、退院後のことも考えた服薬指導や、多職種への情報提供を行っています。

医療従事者向け

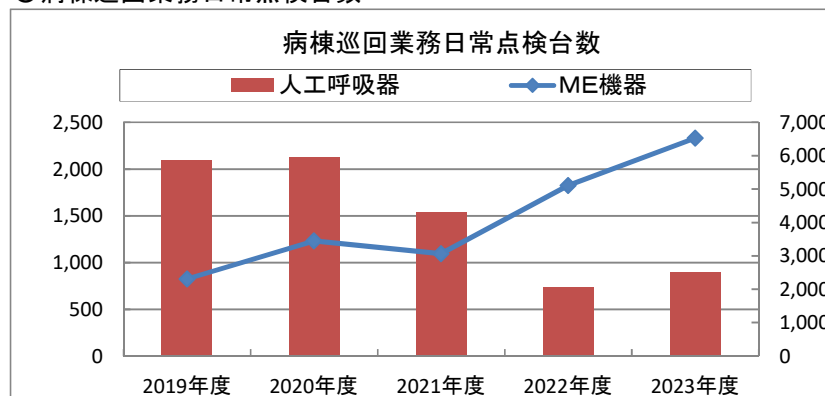
ME（臨床工学）部門

○医療機器点検台数



医療機器点検台数	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
院内点検	2,585	2,156	2,274	3,672	2,490
メーカー点検	15	15	16	6	6

○病棟巡回業務日常点検台数



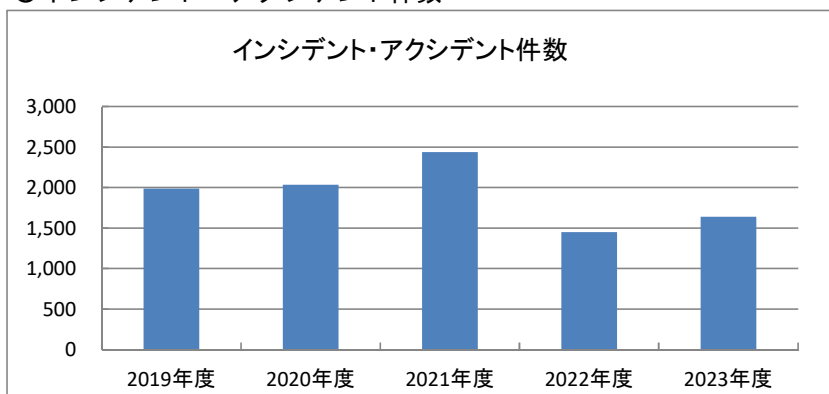
病棟巡回業務	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
人工呼吸器	2,097	2,125	1,532	735	894
ME機器	2,309	3,452	3,066	5,104	6,528

医療機器の適正使用を目指して医療機器研修を実施していきますので積極的な参加をよろしくお願いします。

医療従事者向け

医療安全部門

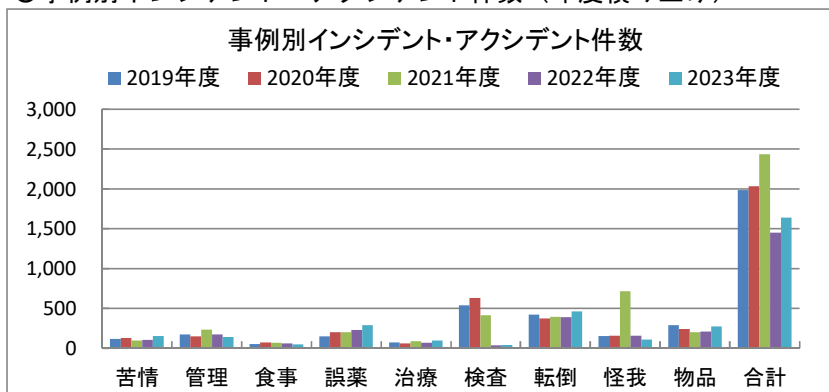
○インシデント・アクシデント件数



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
インシデント・アクシデント件数	1,987	2,037	2,438	1,453	1,641

医療安全部は、患者さんが安全な医療を受けられる環境を整えることを目標として活動をしています。医療従事者の方には、患者さんの安全を確保するための不断の努力と、組織的な事故防止策の資料となるインシデント・アクシデントレポートの報告をお願い致します。

○事例別インシデント・アクシデント件数（年度積み上げ）

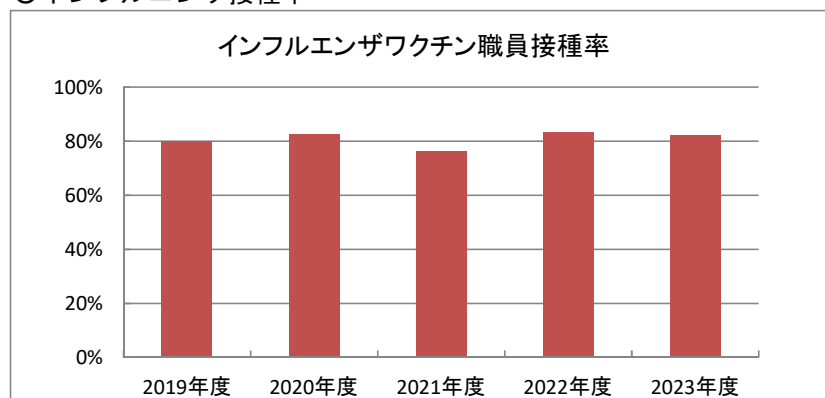


	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
苦情	119	131	101	106	157
管理	175	152	236	175	145
食事	54	75	71	62	52
誤薬	153	204	205	232	293
治療	76	62	91	72	99
検査	541	632	416	41	43
転倒	423	377	398	394	465
怪我	155	160	716	158	110
物品	291	244	204	213	277
合計	1,987	2,037	2,438	1,453	1,641

毎年転倒が多く発生しており、2023年度の転倒によるアクシデントは5件の報告がありました。転倒発生時は速やかにレポートを提出して対策立案を行っています。
また誤薬等が転倒に次いで多く報告されています。
「思い込み」「確認不足」が要因となり誤薬が発生しているため、投薬を行うときの6Rの徹底を再度周知し、誤薬の減少に努めていきます。

医療従事者向け

○インフルエンザ接種率



	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
インフルエンザワクチン職員接種率	80%	83%	76%	83%	82%

医療従事者は必ず接種することが求められています。今後も推奨を継続します。